

小売業界における軽減税率制度対策やキャッシュレス推進、レジ周りのトラブル対応、万引き被害の防止・お客様満足度等の向上に向けたICTソリューションの活用

背景

ICTソリューション活用後

<消費税増税に伴う軽減税率対策>

- 2019年10月に消費税増税が予定されており、併せて「軽減税率制度」が実施予定
※軽減税率制度により、軽減税率8%と標準税率10%の商品が混在するため、各企業にて対策要

<キャッシュレス推進>

- 政府は2027年までにキャッシュレス決済比率を倍増し、4割程度とすることをめざす(未来投資戦略2017)
- 来日外国人の増加に伴い、海外で主流となっているキャッシュレス決済への対応が急務

<レジ周りのトラブル対応>

- 店舗スタッフの操作ミス・内引き・つり銭授受の認識相違等、レジ周りのトラブル事例も表面化

<小売業界における万引被害>

- 利益に大きな影響を与える経営課題であり、万引き対策をするための人員配置等、店舗業務負担を増やす一因である

小売店舗

【レジ周りのトラブル対策】
トラブル発生時や接客対応の様子をクラウド型カメラの映像により、簡単に確認可能

【キャッシュレス推進】
キャッシュレス対応端末の導入により利用客のスマホ等に表示されるQRコードを読み取るだけで決済完了

【消費税増税対策】
クラウド型POSを活用し、低コストでレジ機能・売上管理機能等を実現(スマホ・タブレット等で構築)

【AIカメラによる万引防止】
AIカメラによる不審行動の検知～不審者への声がけを効率的に行うことで万引きを未然に防ぐ

